国語（動詞の活用②）

ポ
① 動詞を活用させたとき、
　 部分を語幹といい、
② 部分を活用語尾という。

Q 次の表を完成させよう。

	語幹	㊦	㊥	㊧	㊨	㊩
話す	はな	さ	そ	す	せ	せ
落ちる	お	ち	ち	ちる	ちれ	ちろ ちよ
書く	か	き	い	く	け	け

続き方
ない　ます　とき　ば
う　た　こと　×　×

また、連用形が「た・て」などに続くときもとの行にはない音になることがある。これを音便形といい、「書いた」などの③　音便、「行った」などの④　音便、「読んだ」などの⑤　音便の三つの種類がある。

© 葉一「とある男が授業をしてみた」http://www.19ch.tv